

## 理学ロゴマークの定義

理学関連のシンボルマークは、ロゴマークとロゴタイプ（文字列）の組み合わせで構成されます。ロゴマークは理学部エリア（大野池前）に設置されている、中谷宇吉郎先生の「人工雪誕生の地の碑」を図案化し、理学部 5 学科 6 専修の共同体「知の結晶」を示しました。名前は「六華（りっか）」です。理学のブランドイメージを高めるための広報活動の一環として、令和元年 9 月 12 日の代議員会議において正式にシンボルマークとして決定しました。



## 理学コミュニケーションマークの定義

サイエンス（Science）の「Sci」と漢字の「彩」を組み合わせたものです。ロゴマークと同様に中谷宇吉郎先生が世界で初めて人工的に作り出した「雪の結晶」を取り入れたデザインとなっています。



理学のコミュニケーションマークは、社会（一般市民）との対話、教員と学生との対話、学生と学生との対話の場などを促進するために利用してください。様々な媒体において、理学の特色を積極的に発信するために、令和元年 9 月 12 日の代議員会議において正式にコミュニケーションマークとして決定しました。

## 使用できる者と使用できる範囲

理学のロゴマーク及びコミュニケーションマークは理学のブランドイメージを高める目的であれば、理学の教職員、理学の学生、理学研究院長が認める者が使えます。

理学が発行する文書、印刷物、ウェブページ、理学教職員及び学生の業務及び教育・研究、社会貢献活動に使ってください。各学科で用意しているロゴマーク等と併用していただいて構いません。理学部全体の関わるものには「六華」のロゴマークを優先して使います。

理学のシンボルマーク及びコミュニケーションマークを商業目的で使用する場合は理学研究院長の許可が必要です。

## 目次

- 01 \_\_\_\_\_ 定義、使用者、使用範囲
- 02 \_\_\_\_\_ 六華の使用例（1）：カラー
- 03 \_\_\_\_\_ 六華の使用例（2）：モノクロと白抜き
- 04 \_\_\_\_\_ 六華の使用例（3）：配置と組み合わせ
- 06 \_\_\_\_\_ 「六華」使用に際しての禁止事項
- 07 \_\_\_\_\_ コミュニケーションマーク「彩」のデザイン例

**使用例 (1)：カラー**

ロゴマーク単体で使っても、ロゴマークとロゴタイプの組み合わせで使っても構いません。

カラー使用：オフセット 4C 印刷、オンデマンド印刷の場合はオリジナルグラデーションカラーで使用してください。CMYK 値はデータ通りとしてください。

左下側 1/2：C100/M95/Y15/K0

右上側 1/2：C85/M50/Y0/K0

ロゴタイプ部分は C100/M95/Y15/K0

WEB や映像等 RGB メディアの場合は、下記の RGB 値にてオリジナルグラデーションカラーで使用してください。

左下側 1/2：R23/G42/B136 – 右上側 1/2：R3/G110/B184

ロゴタイプ部分は R23/G42/B136

理学部のロゴをカラーで使用する場合はグラデーションタイプでも、各学科 6 色から構成されるロゴマークでも自由に使ってください。

広報媒体の背景とのカラーバランスをとりながら使用することをお勧めします。



**北海道大学 理学部**  
**School of Science,**  
**Hokkaido University**



**北海道大学 理学部**  
**School of Science,**  
**Hokkaido University**



**北海道大学 大学院 理学研究院**  
**Faculty of Science,**  
**Hokkaido University**



**北海道大学 大学院 理学院**  
**Graduate School of Science,**  
**Hokkaido University**



**北海道大学 理学部 同窓会**  
**Alumni association of Science,**  
**Hokkaido University**



**理学部 数学科**  
**Mathematics**

CMYK 値：C85/M50/Y0/K0

RGB 値：R3/G110/B184



**理学部 物理学科**  
**Physics**

CMYK 値：C50/M80/Y0/K10

RGB 値：R137/G67/B143



**理学部 地球惑星科学科**  
**Earth and Planetary Sciences**

CMYK 値：C0/M90/Y100/K10

RGB 値：R137/G67/B143



**理学部 生物科学科 / 高分子機能学**  
**Biological Sciences "Macromolecular Functions"**

CMYK 値：C0/M50/Y100/K0

RGB 値：R243/G152/B0



**理学部 生物科学科 / 生物学**  
**Biological Sciences "Biology"**

CMYK 値：C50/M0/Y100/K0

RGB 値：R143/G195/B31



**理学部 化学科**  
**Chemistry**

CMYK 値：C75/M30/Y85/K20

RGB 値：R58/G122/B67

**使用例 (2)：モノクロと白抜き**

モノクロ使用：1C 印刷等モノクロメディアの場合は  
グレースケールグラデーションカラーで使します。

グレースケール値はデータ通りとしてください。

左下側 1/2：K100 – 右上側 1/2：K70

ロゴタイプ部分は K100

WEB や映像等 RGB メディアの場合は、下記の RGB 値にて  
オリジナルグラデーションカラーで使用してください。

左下側 1/2：R23/G42/B136 – 右上側 1/2：R3/G110/B184

ロゴタイプ部分は R0/G0/B0

白抜きの場合、地色の系統に制約はありません。

地色が薄い場合は、白抜きをおすすめしません。



北海道大学 理学部  
School of Science,  
Hokkaido University



北海道大学 大学院 理学研究院  
Faculty of Science,  
Hokkaido University



北海道大学 大学院 理学院  
Graduate School of Science,  
Hokkaido University



北海道大学 理学部 同窓会  
Alumni association of Science,  
Hokkaido University



北海道大学 理学部  
School of Science,  
Hokkaido University



北海道大学 大学院 理学研究院  
Faculty of Science,  
Hokkaido University



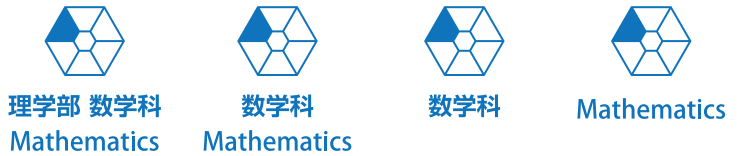
北海道大学 大学院 理学院  
Graduate School of Science,  
Hokkaido University



北海道大学 理学部 同窓会  
Alumni association of Science,  
Hokkaido University

使用例 (3) : 配置と組み合わせ

横



縦



使用例 (4) : 配置と組み合わせ



理学部 生物科学科 / 高分子機能学  
Biological Sciences "Macromolecular Functions"



生物科学科 / 高分子機能学  
Biological Sciences "Macromolecular Functions"



理学部 生物科学科  
/ 高分子機能学  
Biological Sciences  
"Macromolecular Functions"



生物科学科 / 高分子機能学  
Biological Sciences  
"Macromolecular Functions"



生物科学科 / 高分子機能学



Biological Sciences  
"Macromolecular Functions"



理学部 生物科学科 / 生物学  
Biological Sciences "Biology"



生物科学科 / 生物学  
Biological Sciences "Biology"



理学部 生物科学科 / 生物学  
Biological Sciences  
"Biology"



生物科学科 / 生物学  
Biological Sciences  
"Biology"



生物科学科 / 生物学



Biological Sciences  
"Biology"



理学部 化学科  
Chemistry



化学科  
Chemistry



理学部 化学科  
Chemistry



化学科  
Chemistry



化学科



Chemistry

シンボルマークに関する禁止事項

文字列の部分（ロゴタイプ）の変更は認めません。データー通り使ってください。文字列はすでにアウトライン化されています。

角度の変更



平体変形



長体変形



視覚性を確保できない背景上での使用



指定色以外の色の使用



文字やイラストの組み合わせ



## コミュニケーションマーク「彩」のデザイン例

理学のコミュニケーションマーク（彩）は漢字の「彩」を象ったマークと発音記号で構成されていますが、「彩」単体で使っても構いません。

発音記号【sai】との組み合わせ

単体



基本カラー使用：オフセット 4C 印刷、オンデマンド印刷の場合はオリジナルグラデーションカラーで使用してください。CMYK 値はデータ通りとしてください。

下側 1/2：C100/M95/Y15/K0

上側 1/2：C85/M50/Y0/K0

WEB や映像等 RGB メディアの場合は、下記の RGB 値にてオリジナルグラデーションカラーで使用してください。

下側 1/2：R23/G42/B136 – 上側 1/2：R3/G110/B184

基本カラー使用を用意しましたが、色の変更は自由です。背景画像として使うことも可能です。その場合は重ねる文字列の可読性を高めるよう工夫してください。

例：



禁止事項は 6 ページを参考にしてください。その他の相談は広報企画推進室までお問い合わせください (#4818)